

■ 新製品「キシラデコールコンゾラン」12月3日発売

高耐久性の水性造膜型キシラデコール登場

# 古材でも塗料の色生かして明るい仕上げに

高耐久性水性ペイントとして自然環境の厳しい地域で使われてきた「コンゾラン」が高耐久性木材保護塗料「キシラデコールコンゾラン」として生まれ変わる。水性造膜型の良さをそのままに、基本カラー18色がそろう、防腐・防虫・防カビ成分も加わる。どのような特性を持ち、どのような使い方ができるのか、日本エンバイロケミカルズ保存剤事業部木材保存剤営業部長の郷田泰弘氏に聞いた。



日本エンバイロケミカルズ株式会社 保存剤事業部 木材保存剤営業部長 郷田 泰弘 氏

自然環境の厳しい地域の木造建築でも、古く色あせてきた木造建築でも、多様な色の表現を可能にする木材保護塗料が、この12月に登場した。その名は「キシラデコールコ

ンゾラン」。名前から分かるように、木材保護塗料「キシラデコール」の兄弟分と言える。最大の特徴は、含浸型と呼ばれるキシラデコールと違って、造膜型

であること。木材に塗ると、木材保護塗料として有効成分がその内部に浸透するとともに表面にも塗膜を形成する。

ただ、造膜型と聞くと、厚い塗膜で耐候性に富むのはいいが、時間がたつとペンキのようにバリバリとはがれてくる印象を持つ。その心配はないのか――。

「確かに造膜型の塗料は、フクレ、ハガレ、ワレがおこりやすいのですが、キシラデコールコンゾランは違います」と、日本エンバイロケミカルズ保存剤事業部木材保存剤営業部長の郷田泰弘氏。その「違い」の理由を、塗膜の持つ3つの特性という観点から説明する。

## 造膜型としての塗膜の強み「コンゾラン」で実証済み

1つは、塗膜の柔軟性だ。木材は温度や湿度の変化によりわずかに伸縮するが、塗膜に柔軟性を持たせ、伸縮による塗膜のワレが起こりにくくなっている。

もう1つは、塗膜の通気性。これに欠けると、木材の水分が塗膜との間にもって塗膜がムレて脆弱化を招く。そこで塗膜に通気性を持た

せ、木材の水分は水蒸気として外に逃がす。

最後は、塗膜の食い付き、つまり密着性である。塗膜が下地の木材にしっかり密着していれば、時間経過の中で塗膜がフケれたり、ワレたりすることが起こりにくい。

フクレ、ハガレ、ワレの少ない造膜型の塗料としての強みは、「キシラデコールコンゾラン」の前身で、塗膜に同じ特性を持つ高耐久性水性ペイント「コンゾラン」で実証済みだ。

郷田氏は「コンゾラン」の実績をこう語る。「強い潮風の吹くような自然環境の厳しい地域、例えば日本海沿岸の新潟県佐渡地方や山形県庄内地方で利用されてきました。耐候性が高く、下地処理などの条件さえ良ければ、5年以上良好な状態を維持している物件もあります」。

「キシラデコールコンゾラン」が従来の「コンゾラン」と異なるのは、木材保護塗料としての有効成分(防腐・防カビ・防虫)を含む点。これによって、公共建築物に木材保護塗料塗り(WP)として利用できるようになった。

## 「キシラデコール」と同色系茶褐色系中心の18色で構成

もう1つ大きな違いは、基本カラーの品ぞろえだ。従来から数自体は18色を取りそろえていたものの、「神社仏閣タイプ」の赤系や「窓枠タイプ」の白系と、種類にやや偏りが見られた。そこで、一般建築や住宅でよく使われる茶褐色系を中心に、「キシラデコール」と同色系の18色で再構成した。

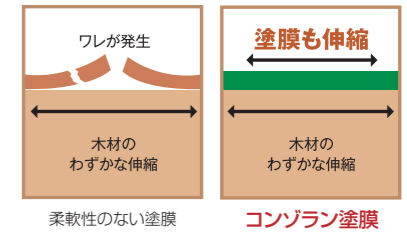
造膜型の良さをそのままに、木材保護塗料としての利用や、多様な色の表現が可能になった「キシラデコールコンゾラン」。どのような使い方ができるのか――。郷田氏はこう呼びかける。「『キシラデコールコンゾラン』の最大の特長は優れた耐候性です。適切な下地処理が前提となりますが、従来の木材保護塗料やペンキでは十分対応できなかった自然環境の厳しい地域でその強さを実感いただきたいと思います。また、含浸型塗料では色がつきにくく困難であった古びた木材を明るくよみがえらせることも可能です。木の風合いを生かしながら明るく仕上げることができます」

## ●塗膜はコンゾランと同じく優れた「柔軟性」「通気性」「密着性」を備える

造膜型の塗料で起きがちな、塗膜のフクレ、ハガレ、ワレ。「キシラデコールコンゾラン」ではコンゾランと同じように、塗膜に「柔軟性」「通気性」「密着性」の3つの特性を持たせることで、そのフクレ、ハガレ、ワレを防ぐ

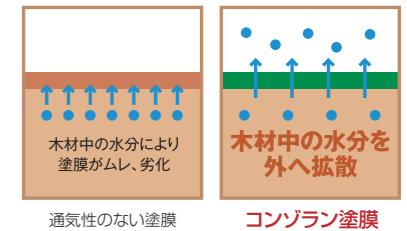
### ▶優れた柔軟性

温度や湿度の変化で伸縮する木材の動きに塗膜が追従することで、伸縮による割れを防ぐ



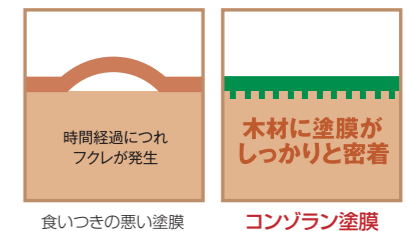
### ▶優れた通気性

木材の余分な水分を水蒸気として外に逃がす。中にこもった水分による塗膜の劣化を防ぐ



### ▶優れた密着性

塗膜が木材にしっかりと密着する。時間経過で塗膜が割れ、それが割れにつながるのを防ぐ

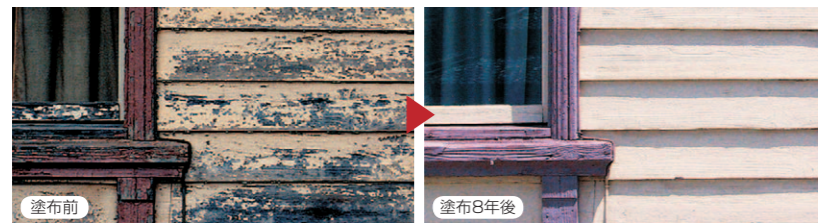


## ●古びた木材を明るくよみがえらせることが可能

古くなった木材は色あせてくるので、塗り替え時にはそれを隠すように濃い色を使いがち。しかも塗料の吸い込みがよくなり、キシラデコールのような含浸型塗料では色が出にくくなることから、その傾向が強まって、色が沈みがち。「キシラデコールコンゾラン」のような造膜型の塗料なら、下地を隠しながら明るい色で仕上げられる



## ●優れた耐候性 適切な下地処理で塗装することにより長期間良好な状態が維持できる



## ●キシラデコール同色系の基本カラー18色で構成

一般建築や住宅でよく使われる茶褐色系を充実させたうえで、キシラデコールの基本カラーと同色系の18色で構成した。キシラデコールの基本カラーに近付けたことで、同じ建物の異なる部位でキシラデコールとの使い分けが可能



## 木材保護のトータルソリューションパートナー

日本エンバイロケミカルズ株式会社



**キシラデコール**

JASS18 M-307 適合品



日本エンバイロケミカルズ株式会社  
木材保護塗料部門  
1位

読者を対象に、建材・設備メーカーの製品採用意向等をアンケート調査  
2012年12月10日号



**キシラデコール  
コンゾラン**

Design Your Energy 大阪ガス J Chem 日本エンバイロケミカルズ株式会社  
製造販売 株式会社 AkzoNobel Deco GmbH

【お問い合わせ】

大阪 〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 ドームシティガスビル ☎ 06-4393-0054  
東京 〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号 芝公園NDビル3階 ☎ 03-5444-9860

☎ 0120-124-123 www.jechem.co.jp

【キシラデコールに関する情報満載! ▶ www.xyladecor.jp】